

オンライン相談等による取組の検証改善

◆ 教育局の学力向上策の概要

- 各学校における探究の過程を積極的に取り入れた授業の日常的な実施に向けた「検証改善サイクルの質的向上」「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実」「社会に開かれた教育課程の実現と総合的な学習の時間を中心とした探究の過程の充実」の3つの改善策を一体的に推進

◆ 学力向上策に関連した特色ある取組

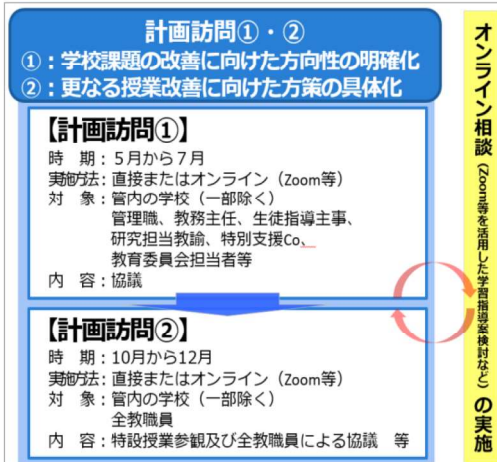
取組のポイントとその具体

■ 1 学力向上の検証改善に向けたオンライン相談等の活用（各教育委員会）

- ・ 釧路局主催の市町教育委員会指導主事を対象とした研修会において、「令和の日本型教育の実現に向けたPDCAサイクルの充実」を支援する学校教育指導の指導助言の方向性を共有した。
- ・ 5月～7月に実施した学校教育指導（計画訪問①）において、釧路局と共有した次の授業改善の視点を基に、域内の学校と学力向上に向けた取組の進捗状況と改善の方向性を共有した。

- 単元や題材のまとまりを見通した適切な評価規準の設定と指導と評価の計画に基づいた指導
- 学習者にとって解決する価値のある学習課題の設定及び探究の過程の学習者との共有
- 1人1台端末等の活用による、学習課題の解決に向けた自己決定及び試行錯誤の場の保障

- ・ 課題の改善に向けた取組の充実に向けて、域内の学校に対し、オンライン相談を活用するよう促した。



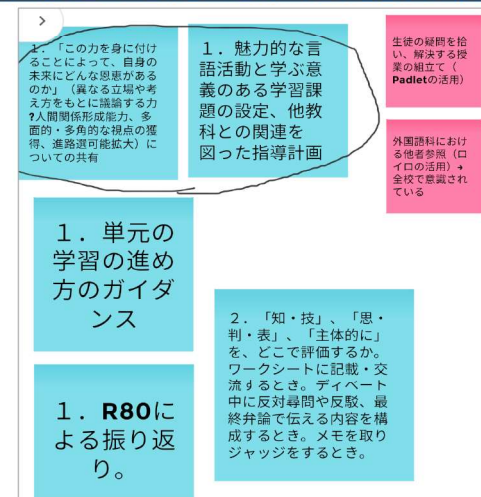
【管内の学校と共有した学校教育指導のイメージ図】

■ 2 釧路管内 ASIRU LDX ネットワークを活用した定期的な相談機会の設定（厚岸町立真龍中学校）

- ・ 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を校内研究のテーマとする学校で構成する釧路局独自の組織「釧路管内 ASIRU LDX ネットワーク」において、参加校の厚岸町立真龍中学校は、自校の授業改善に向けて、次の内容でオンライン相談を活用した。

- ① 学力向上に向けた検証改善サイクルの進捗状況の確認
- ② 各教科等の指導に「探究の過程」を位置付けることなど、組織的な取組の充実に向けた手立ての明確化

- ・ オンライン相談を経て、厚岸町立真龍中学校は、参加校同士の協議において、Google Jamboardを活用し、探究の過程の充実に向けて、「当該単元で育成を目指す資質・能力の明確化」や「指導と評価の計画」「学習者にとって解決する価値のある学習課題の設定」の重要性を再確認し、今後の授業改善の重点として設定した。



【ASIRU LDXネットワーク会議の協議で活用したJamboard】

◆ 成果・課題

- ・ 教育委員会、学校及び教育局が、学力向上に向けた方向性を年度当初に共有するとともに、各学校における取組について継続的に相談できる機会を設定したことにより、学校の検証改善サイクルの質的向上が図られてきた。
- ・ 各学校の学力向上に向けた取組の更なる改善を図ることができるよう、「ASIRU LDXネットワーク」の組織を管内全域に広めるなど、教育局と各学校がつながりやすくなる体制を整備する必要がある。